

121 昭和時代 地図で掴もう！

昭和の大陸情勢

1933 **塘沽停戦協定**

中国共産党軍と中国国民党軍の内戦

1934 中国共産党軍〔拠点、**瑞金**〕敗北

1935 国民政府の **幣制改革**

中国は軍閥が群雄割拠しています。そして通貨（紙幣）も軍閥ごとに発行していて、通貨が統一していませんでした。まるで江戸時代の方が銀遣い、江戸が金遣いのようなですね。この通貨統一を蒋介石の国民政府ようやく果たしました。

1936 中国共産党軍の **長征**〔大移動〕

瑞金から陝西省の**延安**まで。

1936 蒋介石、共産党を追いかけて西安へ

1936 関東軍との戦いを一手に引き受ける

形だったのが **張学良** 父は張作霖です。

1935 軍部、**華北分離工作** 開始

1 華北五省を中国軍が入って来れない非武装地帯にする。
2 華北五省さらには満州国に、国民政府の通貨的支配力が及ばないようにするためのです。

石原莞爾「5年間集中的に満州開発に専念すべきだ。恐ろしいのは驚異的なレベルで軍備増強を遂げた社会主義国ソ連だ。それに華北は歴史的に漢族の土地だから、漢族の反発を買うだけで満州と違ってうまくいかない！」
→しかし石原は失脚しました。

1936 **西安事件**

張学良が西安で蒋介石を拉致・監禁

あ 国共内戦の一時停止と

い **国共合作** を要求

国民党と共産党軍が協力（=合作）して抗日戦を戦うこと

1935 **冀東防共自治政府** 樹立

「冀」とは河北省の別名です。人口約600万。華北分離工作の結果、ここだけ実現しました。政府主席は殷汝耕。蒋介石の国民政府の支配が及ばない地方政府で、事実上関東軍があやつるカライ政権です。

蒋介石は口頭で約束し、解放された。

